

昭和六十三年一月二十八日提出
質 問 第 五 号

原子炉の出力テストに関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和六十三年一月二十八日

提出者 新村 勝雄

衆議院議長 原 健三郎 殿

原子炉の出力テストに関する質問主意書

一 昨年九月三十日から、敦賀一号炉で原子炉の出力調整テストが行われた時、急に出力が上昇しコントロールできない事態が発生し、爆発寸前の状態になったと報ぜられているが、事実か。その時の状況を説明されたい。

二 来る二月下旬に、伊方発電所で同様のテストが実行される予定というが、このテストの安全性についてどのような認識を持つておられるか。テスト実施について周辺の団体、住民に予告されるか。予告されるとすればその方法を示されたい。

三 現在までに実施されたすべての出力テストの原子炉名、日時、運転経過、問題点の有無等について示されたい。

四 今後行われる予定の出力テストすべてについて、その要項を示されたい。

五 チェルノブイリの事故原因は何か。また、現在までの死者数、今後の見通しについて示されたい。

右質問する。